

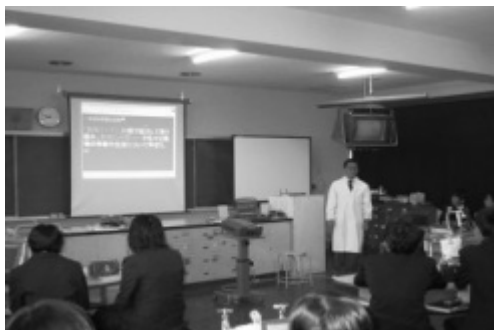
太田市立東中学校 公開授業 中 理科

理科 第2学年 「動物の世界」 ～動物の仲間～

授業者 太田市立東中学校 伏島 均

1,本時のねらい

既習の分類の観点及び動画コンテンツやインターネット等からの情報を活用して、自分にとって未知な動物がどのグループに入るか推論できることをねらいとしている。さらに、この学習を通して、自然界には多様な動物が生活していることに気づき、動物愛護や保全の態度を養おうとするものである。



本時のねらいを達成するための手だてとして、本時までの学習を発展させ「追求 動物クイズ」という課題を設定した。課題の追求テーマを班ごとに決め、そのテーマにそった動物クイズを解くために動画コンテンツやインターネット検索を活用し、班で協力して動物の仲間分けやいろいろな動物の特徴や生活について学んでいこうというものである。

2,視聴覚機器の位置づけ

「中学校学習指導要領 解説－理科編－」の内容の取り扱いとして、「身近なセキツイ動物の簡単な観察をとりいれるとともに動物の体のつくりと働きで行った観察結果や動物園、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段から得られる資料なども活用し、生徒自身で分類の観点を発見できるような指導をすることが大切であると」とある。動物教材では実物の観察が望ましいが、それができない場合は、教科書や資料集の写真(静止画)、ビデオやインターネット上の動画コンテンツ等を活用することになる。動画資料にはビデオ(市販品やテレビ放送の録画)やDVD、

市販マルチメディア図鑑等のCD-ROM中のムービー、インターネット上の動画コンテンツなどの活用が考えられる。しかし、どれをみても、教師の意図や授業の内容に即した動画資料を探すのが困難である。そこで、デジタル機器の活用から自作動画資料を作成することで、家や学校、地域の身近な動物や目的にあった動画を生徒が即時に活用でき何度での個々の必要性に応じて見ることが可能である。また、市販のものにない映像タイトルやコメントなどを盛り込むことができ、生徒の興味関心を惹きやすい教材作成が可能になる。さらには、自校だけではなく、インターネット上で発信し情報を共有化することも考えられる。

3,授業の概要

各班に1台ずつ動画コンテンツの入ったノートパソコンを用意し、動画コンテンツとインターネット検索、動物図鑑等を利用し、「追求 動物クイズ」に取り組むという授業展開である。追求の中では可能な限り多くの動物について調べ、動物の仲間分けや特徴、生活についてまとめ、個人学習カードに記録する。



各班1つずつ割り当てられた動物について調べた結果を発表する。発表では事前に操作係、記録係、発表係を決めておき、教師用PCとプロジェクターを使って、各班2分程度で発表を行った。